

No.
15
Jun.
2026

KARIKITA INTERNATIONAL NEWS

カリキタ国際科NEWS

国際探究科 1期生卒業

2026年3月1日に、
国際探究科1期生が卒業
しました。国際探究科は、
文系進路のみならず、
理系進路への進学も可能
です！

文系理系ともに国公立大学
を含めた幅広い進路選択に
対応しています。

過年度 国際教養科/探究科1期生の主な合格先

GC文系・国際教養科

(国際教養科はR5より国際探究科に学科改編)

名古屋大学・大阪大学・国際教養大学・金沢大学
滋賀大学・富山大学・東京学芸大学・奈良女子大学
愛知教育大学・愛知県立大学・東京都立大学
横浜市立大学・早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学
国際基督教大学(ICU)・同志社大学・立命館大学
関西学院大学・南山大学・愛知大学・中京大学
名城大学・名古屋外国語大学 など

GS理系 (国際探究科1期生のみ)

名古屋大学・東北大学・広島大学・信州大学
愛知教育大学・東京都立大学・明治大学
東京農業大学・立命館大学・名城大学
名古屋学芸大学・中部大学 など

愛知県立刈谷北高等学校 国際探究科PR部発行

✈️ School Trip 2025

PASSENGER NAME

INTERNATIONAL INQUIRY DEPARTMENT

FROM / TO

DATE

NAGOYA / SINGAPORE

NOV 2025

修学旅行 in シンガポール!

2025年11月9日~12日まで、国際探究科2年生(現3年生)が2泊4日でシンガポールへ修学旅行(海外研修)に行きました。その内容をご紹介します!

DAY01

チャンギ国際空港に到着後、
マリーナベイ・サンズへ移動
し、各自で食事やお土産の
購入を楽しんだり、噴水
ショーを鑑賞したりしました。



DAY02

マーライオンと写真を撮った後、トヨタアジア
モーターズを訪問しました。この企業は普段、
高校生の受け入れを行っていないため、とても
貴重な機会となりました。海外での仕事につい
てのお話を伺ったり、社内見学をさせていただ
いたり、有意義な体験をすることができまし
た。その後、「シンガポールの植物園」として
有名なガーデンズ・バイ・ザ・ベイを訪れ、
植物園を一望できるテラスに登るなど、楽しい
時間を過ごしました。さらに、2つのグループに
分かれてマリーナ・バラージとシンガポール・
シティー・ギャラリーを訪れ、シンガポールの
水資源や歴史について学びました。



DAY03

シンガポール国立大学を訪問し、
大学生とディスカッションを行ったり、
班ごとに大学生と一緒に市内を散策
したりしました。最後にはナイト
サファリを訪れ、普段なかなか見る
ことのできない動物を間近で観察する
ことができました。



R 7 国際理解研修

東京

◀ Nagoya

Tokyo

Future ▶

2026年3月23日~24日の
2日間に希望者18名が
東京へ国際理解研修に
行ってきました！

1日目 東京ジャーミイ & 留学生の方々と東京巡り

午前中は東京ジャーミイ・ディヤナト トルコ文化センターを訪問し、イスラム文化について教養を深めました。また、午後には留学生の方々とともに、英語で会話をしながら東京を巡りました。



2日目 TOKYO GLOBAL GATEWAY & 東京観光（自由行動）

TOKYO GLOBAL GATEWAY(英語研修施設)を訪れました。体験の1つであるニュース番組制作では、趣向を凝らしてウィットに富んだユニークなニュースを制作したグループもあり、楽しみながら英語力を磨きました。午後には都内を自由行動し、国際都市である東京を満喫しました。



留学生との交流

市内小学生との
探究活動の様子▶

先日、市内小学生との探究活動を開催しましたが、国際探究科では海外との交流も盛んです。刈谷北高校では毎年留学生の受け入れをしており、今年は1年生・2年生の国際探究科クラスにそれぞれオーストラリア・ドイツからの留学生が加わりました。



留学生にインタビュー！

今回は1年生のD. Wさんにお話を伺いました。

Q 学校生活はどうか？

A オーストラリアの制度や授業のやり方などがかなり違っていて、とてもおもしろいです。

Q なぜ日本を留学先として選んだのですか？

A 文化などが違う、欧米圏の外を体験してみたかったからです。

Q 日本語を学ぶ上で大変だと思ったことはありますか？

A 文法上の主語や述語の位置、「これ」「それ」「あれ」などの違いが難しいです。でも、ひらがなやカタカナは思っていたより簡単でした。

刈谷市連携講座

2026年4月23日、国際探究科1年生を対象に、刈谷市市役所市民協働課とNIED・国際理解教育センターの方々による刈谷市連携講座が開かれました。「多文化共生」をテーマに、多文化共生の定義や、刈谷市における多文化共生への取り組みについて学びました。また、グループに分かれ、在住外国人ゲストの方と様々なテーマについての意見を交わすことを通して、多文化共生社会の実現のために自分たちにできることを考えました。



ご協力していただいた方々やクラスメイトの意見から、物事の捉え方をいろいろな立場から考えることができました。これから生きていく上での視野が広がりました。



今回の交流を通して、日本とは違う海外の文化を学び、教養を身につけることができました。これからも、日本と世界の架け橋になれるように頑張っていきます。



観光甲子園2025 全国グランプリ受賞

国際探究科3期生（現2年）の4名が、観光甲子園2025で最高賞の全国グランプリを受賞しました！本大会は全国90校431チームが参加し、SDGs思考で観光事業を構想するものです。本校チームは“Sharing is Caring ~つながる文化、ひろがる世界@KARIYA~”と題し、学校を拠点とした言語の壁を超える国際交流を提案。既存の観光地に依存しない視点が審査員から高く評価されました。この受賞を糧に、これからも挑戦はつづいていきます！



◀決勝プレゼン動画はこちらから(刈北HP)
2026年2月時点の内容です。2026年6月現在企画している内容とは一部異なります。

フォローおねがいします！

広報誌
バックナンバー
はこちら▶

愛知県立
刈谷北高等学校HP
にアクセスします



<https://kariyakita-h.aichi-c.ed.jp/cms/page-1062.html>



KARIYAKITA_KOKUSAITANKYU

新生PR部、始動！

待望の国際探究科4期生をメンバーに迎え国際探究科の魅力を生徒自身で発信する新体制「国際科PR部」が活動中！今は夏の説明会に向けて全力を挙げて準備しています。この広報誌作成やInstagramも更新しています。ぜひチェックしてください！